

「臨床環境医学」投稿規定

編集方針

「臨床環境医学」(Japanese Journal of Clinical Ecology) 会誌は生活環境(住宅、食物、衣料、大気、水、化学物質などを広く含む)に起因および影響される臨床疾患の診断、治療、予防および基礎的研究論文を受け付ける。

1. 本誌は臨床環境医学に関する総説・展望・原著・臨床報告短報・症例短報を受け付ける。
2. 論文は会員(筆頭著者)による著述とし、共著者数は筆頭著者を含め6名までとする。
3. 論文は編集方針にしたがって加筆、訂正、修正など求めることがある。
4. 投稿論文の採否は編集委員会が決定する。
5. 原稿は、400字詰原稿用紙に楷書で書くこと。ワードプロセッサを使用する場合は1頁400字詰にして作成すること。
 - 1) 外国語の固有名詞(人名、地名など)は原語とするが、日本語として一般化している外国語はカタカナでもよい。薬品名などは一般名を使用し、商品名はカッコ内に入れて(...)とすること。
 - 2) 数字は算用数字を用い、度量衡はCGS単位を用いること。
 - 3) 略語はできるだけ避けること。(MS, DMなど)
6. 原稿の規定枚数は次の通りとする。

| | 本文枚数 (20字×20行換算) | 図・表(合計) |
|---------|---------------------|---------|
| 総説・展望 | 15枚以内 | 5個以内 |
| 原著・臨床報告 | 10枚以内 | 4個以内 |
| 短報・症例短報 | 7枚以内 | 3個以内 |

7. 原稿は次の順序とし、別々の原稿用紙を用いること。
 - 1) タイトルページ
タイトルページには下記を記入すること。
 - ① 論文の題名
 - ② 著者名
 - ③ 所属(①~③は和英とも)
 - ④ 連絡・校正先
 - ⑤ 別冊請求宛先
 - ⑥ 本文・文献・図および表・図表の説明の各枚数
 - ⑦ 投稿希望覧(総説、原著など)
 - 2) 抄録用紙には下記を記入すること。
 - ① 和文抄録400字以内
 - ② 英文抄録250語以内
 - ③ キーワード(英文にて5項目以内)
 - 3) 本文
 - ① 本文の区分はI. 1. 1)の記号の順に用いること。
 - ② 本文欄外には図および表の希望挿入箇所を明記すること。
 - 4) 文献
必要のものに限り、原則として一論文20以下とする。

5) 図および表

- ① 図の裏には上下を明記のこと。②光学および電子顕微鏡写真には必要となるバーなどを原図内に書き込むこと。

6) 図表の説明

説明は和文、英文のどちらかに統一すること。英文の場合は Table. 1、Fig. 1 のように、和文の場合、図 1、表 1 と記載する。図および表はそのまま製版出来る良質のものであること。

8. 原著の本文は原則として緒言、方法、結果、考按とし、臨床報告では緒言、症例、考按とする。症例短報・短報は速報的意義のある実験やアイデアの紹介などを目的とする。
9. 引用文献は、原則として20以下とし、引用順に番号を付ける。本文中の引用箇所の右肩に文献番号を付ける。
10. 文献の書き方は次の通りとする。

・雑誌の場合

著者名：題名、雑誌名、間：初頁－終頁、発行年

・単行本の場合

著者名：題名、頁（編集社名：書名）発行所、発行地、発行年

【例】雑誌の場合

1) Rea WJ, Ross H, et al: Confirmation of Chemical Sensitivity. Clin Ecol 6:113-118, 1989

2) 奥田斗志、山本節、他：未熟児視神経における髄鞘形成について。神眼 1：47-53, 1984

Hoyt W, Daroff RB: Supranuclear disorders of ocular control systems in man. Bach-y-Rita D, Collins CC, et al (eds): The control of eye movements. Academic Press, New York, 1971, pp175-235

渡辺毅：視覚系における制御機構。田崎京二、大山正、他（編）：視覚情報処理、朝倉書店、1979, pp367-390

注意 ① 共著者は2名以内を列挙する。

② 雑誌名は略称を使用すること、欧文誌については Index Medicus 採用の略称を使用する。

③ 日本で発行された単行本は発行地は不要。

11. 投稿原稿は査読者に送られるので、オリジナルのほかに総説・展望・原著・臨床報告にはコピーを3部、短報・症例短報にはコピーを2部同封のこと。なお、コピーで判別しにくい図に関してはオリジナル、もしくはそれと同等のものを送ること。

12. 図・表の著作権は日本臨床環境医学会に属するものとする。

13. 原稿は掲載後原則として返却しない。

14. 掲載料および別刷代などについて。

仕上がり頁数3頁以内は無料とする。

ただし次の件については別途請求とする。

1) 頁超過料金：1頁ごと 15,000円

2) カラー図版費（製版および印刷）：本人負担

3) 図版製作費（トレース・修正などを必要としたとき）：実費

4) 著者校正は、原則として1回行うがその際大幅な修正が行われた場合実費を徴収する。

5) 別刷代

原稿投稿先：〒228 相模原市北里1-15-1

北里大学医学部眼科学教室内

「臨床環境医学」編集室

TEL 0427-78-8464

FAX 0427-78-2357